

地域づくり及び青少年育成を目指した「ぼっかぼか共生マラソン大会」開催事業報告資料
特定非営利活動法人ぼっかぼかランナーズ

1. 事業の目的

マラソンは障害のある人もない人も同じ土俵の上で楽しめるスポーツだと思うが、現実には年齢や障害を理由に参加できない、障害者にとって厳しい時間制限があるなどバリアフリーとは言えない。

- ・小学低学年児や幼児、障害者にもマラソンを通して社会参加のきっかけを作る。
- ・マラソンを通して、年齢・障害・文化などの違いに関わりなく、だれもが支え合うことで、主体的に参加できる社会の実現を促進する。



今回購入したエアアーチ

伴走の形は様々



歩行器で



寄り添って



紐を持って



ハンドル操作で

2. 活動内容

第3回ぼっかぼか共生マラソン大会開催

- ・2022年1月30日(日) 宝塚武庫川河川敷
- ・申し込みエントリー数320名(うち障害者数50名、15.6%)
当日参加数 225名(うち障害者数38名、16.9%)
- 学級閉鎖や濃厚接触者で自宅待機の方も多く、参加率は70.3%と低くなりましたが、コロナ禍で健康維持やストレス発散や親子での交流の機会を提供できたと思います。
- ・ボランティア申込数 83名、当日参加数 79名
- ・青少年社会貢献活動に大学生2名が参加
- ・地元高校生9名がボランティアで参加
- ・足こぎ車いす体験コーナー設置
- ・小学生以下対象のマラソン教室開催。

今後の展望

- ・大会や足こぎ車いす体験コーナーに参加したことをきっかけに、会員やボランティアの増員が期待出来ます。
- ・障害者や低年齢層の参加者が参加しやすいように、開催時期を11月くらいにして、1.5キロはスタート時間も遅くできたらと思っています。
- ・3年継続の助成で大会開催に必要な備品等をほぼ購入できました。今後は助成金に頼らず、開催していきたいと思っています。ありがとうございました。